



耕野小はさまざまな活動に取り組んでいます。  
(左上からとけい回りに)「タケノコ掘り」「仙台での干し柿などの販売」「全国大会でのダンス披露」「学びのフェスティバル」

耕野小学校では総合的な学習の時間に、地区特産のタケノコを掘ったり、干し柿を作ったりしています。やわらかくておいしい柿はもいで皮をむき、11月から12月まで軒下で干します。完成すると、きれいなオレンジ色の干し柿になります。それを今までは仙台で販売していましたが、毎年来てくれるお客さんが増えて、完売したときはとてもうれしかったです。

12月には地域の方々をお招きし「学びのフェスティバル」を行います。自分たちで調べたことを発表したり、伝統として引き継いでいる太鼓や踊り、群読、合唱を披露したりします。皆さんが楽しんでください。



編集委員 一條流輝、一條冬花  
(6年) 大槻優利愛、小野早苗  
(5年) 指導教諭 内海真由子

## 自慢の特産

## タケノコや干し柿販売も

耕野小学校では総合的な学習の時間に、地区特産のタケノコを掘ったり、干し柿を作ったりしています。やわらかくておいしい柿はもいで皮をむき、11月から12月まで軒下で干します。完成すると、きれいなオレンジ色の干し柿になります。それを今までは仙台で販売していましたが、毎年来てくれるお客さんが増えて、完売したときはとてもうれしかったです。

12月には地域の方々をお招きし「学びのフェスティバル」を行います。自分たちで調べたことを発表したり、伝統として引き継いでいる太鼓や踊り、群読、合唱を披露したりします。皆さんが楽しんでください。

耕野のタケノコは私たちの自慢。地域の方に学んでいるので、掘ることもばっちりです。柿はもいで皮をむき、11月から12月まで軒下で干します。完成すると、きれいなオレンジ色の干し柿になります。それを今までは仙台で販売していましたが、毎年来てくれるお客さんが増えて、完売したときはとてもうれしかったです。

## 耕野小

学校名 丸森町立耕野小学校  
所在地 丸森町耕野入大44の1  
電話 0224(75)2122  
校長 高橋 純子  
児童 7人



## ブランコ仲良く

丸森町は昨年、台風19号で大きな被害が出ました。耕野小の校庭もプールも、たくさんの土砂で埋まって使えなくなりました。あれから1年、たくさんの人のおかげでどちらもきれいになりました。大好きだったブランコは、7人が交代しながら仲良く遊んでいます。校庭で運動できる喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。



おことわり 次週の「いいね小学校」は休みます。

## 山王小

学校名 多賀城市立山王小学校  
所在地 多賀城市新田北320  
電話 022(368)9101  
校長 猪狩 いづみ  
児童 784人



## 「あいうえおか」

山王小には大切にしている「あいうえおか」があります。「あいさつ」「いのち」「うんどう」「えがお」「おじぎ」「家庭学習」です。特に心がけているのはあいさつです。地域の方や学校の友達に毎日あいさつをすると、さわやかな気持ちになります。もっとあいさつが増えて、元気で明るい学校を目指していきたいです。



総合的な学習の時間で稲刈りをする様子(写真は一部加工しています)

波を打っています。山王小学校では4年生になると、総合的な学習の時間にお米を育てます。5月に田植えをし、10月に稲刈りをします。地域の農家の遠藤日勝さんから田んぼを借り、育苗から稲刈りまで教えてもらいます。遠藤さんは「田植えをする子どもたちは一生懸命で、毎年もらう感謝の手紙がうれしい」と話してくださいました。

実際にやってみると、田植えも稲刈りも予想以上に難しく、農家の方の苦労が分かります。泥だらけになりながらの田植えは大変ですが、とても楽しいです。収穫した



編集委員 一條美莉、菅野琉偉、大矢健生、菅原心春、菊池杏華、菊地颯、阿部咲空、小幡桐旺(6年) 指導教諭 五十嵐学美

お米を使ったおにぎりは特別おいしく感じます。米作り学習を通して、お米を大切に食べようという気持ちがいよいよ強くなりました。今年は新型コロナウイルスの影響でできなかったのですが、来年からまた田んぼと触れ合えることを願っています。

## お米育てる

## 一生懸命に作業 苦労知る

私たちの学校は田んぼに囲まれたのどかな場所に立っています。春は、緑の生き生きとした稲がすくすく育ち、秋は、黄金色の穂が風に吹かれて